

ライフステージおよびゲノム情報に応じた個別化 医療を推進するがん専門薬剤師養成コース

養成目標

ゲノム情報やライフステージに応じたがん薬物治療を追求する研究能力を有し、チーム医療の中で、プロトコールに基づく薬物治療管理や処方提案を実践できるがん専門薬剤師を養成する。

コースの特徴

- 医学系研究科博士課程での教育の上に、がん専門薬剤師として必要な知識や技能を習得できるコースである。
- がんの特化した臓器横断的な薬剤管理指導の教育と実践、緩和ケアチームや感染対策チーム、栄養サポートチーム、Tumor board等への参加による他職種連携教育を実施する。
- ゲノム情報や薬物血中濃度を指標とした治療の個別化・適正化に関する臨床研究を行い、がん医療の向上に寄与するがん専門薬剤師を育成する。